

## 第8回OMIC事業推進セミナーご案内

「おかやまメディカルイノベーションセンター（OMIC）」（岡山大学医療系キャンパス内に設置）は、分子イメージング技術を核とした、産学官連携による医療産業の創成を目指しております。このたび、その事業を推進するための第8回セミナーを下記により開催しますので、ご参加くださいますよう、ご案内いたします。

- 日 時： 平成26年3月6日（木） 15:00～16:05
- 場 所： 岡山大学鹿田キャンパス（岡山市北区鹿田町2-5-1）  
総合教育研究棟1階データ解析検討室  
（地図）[http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/soumu-access\\_shikata.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/soumu-access_shikata.html)
- 参加費： 無 料
- 申 込： E-mail等により、所属、役職、氏名をご記入の上、お申込みください。
- 主 催： 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産学官連携センター  
特定非営利活動法人メディカルテクノおかやま

### ◆プログラム

- 1 開会挨拶（15:00～15:05）  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産学官連携センター長 公文 裕巳
- 2 講 演（15:05～16:05）

### 「ボツリヌス食中毒 ～毒素の持つ巧みな体内侵入戦略について～」

ボツリヌス食中毒は、ボツリヌス毒素の混入した飲食物を経口摂取することにより発症する。ボツリヌス毒素は、非常に強い致死活性をもつことで古くから恐れられてきた細菌由来の毒素である。一方で本毒素は、ごく微量の投与により、局所性の筋緊張亢進による疾患（眼瞼痙攣など）や“しわ伸ばし”に有効であることが明らかになり、治療薬として幅広く用いられるようになってきた。本講演の前半では本毒素の構造と機能について概説する。後半では、巨大なタンパク質である本毒素が巧妙に消化管上皮バリアを通過して体内へ侵入し、その毒性を発揮する機構について、イメージング技術などを用いて解析した成果を紹介したい。

講師：大阪大学微生物病研究所 感染症国際研究センター 感染細胞生物学研究グループ  
特任教授 藤永 由佳子 氏

（お問い合わせ・お申込先）  
特定非営利活動法人メディカルテクノおかやま  
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1  
TEL&FAX: 086-234-0067 e-mail:[medical@optic.or.jp](mailto:medical@optic.or.jp)